



Since
1999

Car Goods Magazine

2

定価 660円

2019年12月17日発売
毎月17日発売

まも
愛車を護るカメラワーク。

[巻頭特集]

ド ラ レ ク 2 0 2 0

PAPAGO!



Cellstar

TWIN CAMERA DRIVE RECORDER
SAFETY DRIVING SUPPORT



Cellstar

NAVI

carrozzeria
CYBER NAVI
Panasonic
Strada F1X

mex



Yupiteru

Full HD G sensor



Yupiteru

OIL

Mobil™ MORIDRIVE
Castrol RESPO
elf TAKUMI
76 SINN

年末駆け込み大掃除

年忘れクリーンアップ宣言!

アフターパーツ 解体新書

ムラなく光るナンバープレート

ナイトシーンに映える光りモノ。暗闇の中で光り輝く明かりは、愛車に格別な存在感をもたらしてくれる。なかでも人気を集めているのが字光式ナンバープレートだ。今回は最新技術によりムラなく光らせることに成功したR-ray(アールレイ)に注目しよう。

まどめ：石川大輔

**永久保証付きなのが
信頼性への自信の表れ**

1970年に初めて北海道ではじめて登場して以来、全国に広がった字光式ナンバー。元々はナンバーに附着する雪を溶かししたり、降雪時の視認性を高めるために採用されたといわれる。今ではドレスアップ目的で入れるひとが大半を占める。ナイトシーンでさりげなく存在感をアップできるのが人気の秘密だ。そんな光るナンバープレートも時代に合わせて変化を遂げてきた。その光源についてもかつては電球や蛍光灯タイプが主流だったが、ここ数年でLEDへと置き換わっ

た。しかしながら、指向性が強いLEDはムラなく光らせることが難しいという側面もある。よくよく見ると光りが暗かったり、ムラがある字光式ナンバーも決して珍しくはない。

公共用の街路灯や道路灯を手掛けるCGSでは、そうした諸問題を解決する字光式ナンバーの開発に取り組んでいた。そして新たに採用したのが、直下型バックライトとな

る方式。発光面の背面全体に敷き詰めたLEDパッケージを、拡散レンズでダイレクトに発光させる構造だ。広範囲に多くのLEDを実装できるため、ムラなく光らせることが可能になった。

「R-ray」と名付けられたこの字光式ナンバーは、一般的な製品のディスプレイ均斉度(CGS指定条件下による)の平均値が3.7なのにに対し、1.7を達成している。これは光り方にムラがあるかないかを示す指標のひとつで、均斉度が1に近いほど均一にナンバーが発光している証なのだという。

なお、一般的なエッジ型LEDバックライト方式では熱源となるLEDの一部に集中しているためムラがでやすいばかりか、熱害の影響も否めなかった。使っているうちにだんだん暗くなってきてし

まうのだ。しかしR-rayが採用する直下型バックライト方式ではそれぞれのLEDによる熱の干渉を分散させられるうえに、電流を抑えることも可能に。それゆえにLEDの大敵ともいえる温度上昇も少なく、これが驚異的な寿命にも繋がっている。永久保証付きとしているのも品質への自信の表れといえる。またノイズの発生にも配慮した。昨今はフロントカメラやレーダーなどをナンバー周辺に装備する新車が増えていくが、そうした電子機器への影響もないので安心して装着できる。

直下型バックライトの採用により 均一な明るさをずっと維持できる



Vol.046 CGS R-ray(アールレイ)

価格：2万4000円(1台分・2個)



直下型バックライトと新開発レンズの採用により輝度ムラを極限まで抑え込んだ「R-ray」。いつまでも新品の明るさをキープできるのも特徴。保証期間はクルマを乗り換えるまでの永久保証となっている。



樹脂ケースの素材には紫外線吸収材を配合したポリカーボネートを採用。本体と発光部の接着には超音波溶着方式を採用するなど、耐久性にもこだわった。